

2012年9月28日

本店所在地 東京都港区六本木一丁目6番1号
会社名 SBIホールディングス株式会社
(コード番号8473 東証第一部、大証第一部)
代表者 代表取締役社長 北尾吉孝
問い合わせ先 責任者役職名 取締役常務
森田俊平
電話番号 03-6229-0100 (代表)

SBI ジャパンネクスト証券株式会社の連結子会社化に関するお知らせ

当社は、これまで当社の持分法適用関連会社であった SBI ジャパンネクスト証券株式会社（本社：東京都千代田区、以下「SBIJPN 証券」）の株式の一部を、既存株主より昨日付で譲り受けました。また本日、SBIJPN 証券の発行する新株予約権が一部行使されましたが、当社グループによる出資比率が 50%を超えることとなったため、SBIJPN 証券を当社の連結子会社とすることになりましたのでお知らせいたします。

記

1. 追加取得の理由

SBIJPN 証券の運営する私設取引システム（PTS）「ジャパンネクスト PTS」は、2007 年 8 月の運営開始以降、順調に売買代金を拡大しており、2012 年 8 月度の月間売買代金は 9,252 億円、月間売買代金の対東証比率(立会外除く)は 4.5%といずれも過去最高を更新するなど、現在では国内最大の PTS であり、大阪証券取引所を上回る国内第 2 位の取引市場にまで成長しております。(出所：トムソン・ロイター、SBIJPN 証券)

またジャパンネクスト PTS の株式売買システムであるマッチングエンジンは、本年 9 月 24 日より注文受付に要する時間が世界最速水準のパフォーマンスを発揮するものに性能改善されており、さらに本年 10 月から予定されている PTS 取引における 5%TOB 規制(※)の緩和や、現在 18 社ある取引参加企業の更なる増加などにより、今後もジャパンネクスト PTS における売買代金の拡大が見込まれることから、2013 年 3 月期第 1 四半期において黒字化を達成した SBIJPN 証券の業績拡大も期待されております。

こうした中、事業環境の変化等に対応できる体制を構築し SBIJPN 証券の更なる企業価値向上を図るため、既存株主より SBIJPN 証券の株式を一部譲り受け、同社を連結子会社とすることにいたしました。

(※) 5%TOB 規制：現行の金融商品取引法では、PTS は取引所外取引とみなされ、株式の 5%超を買い付ける場合は TOB（株式公開買い付け）を行う必要がある。

2. SBIJPN 証券の概要

- | | | | |
|-----|---|---|--|
| (1) | 名 | 称 | SBI ジャパンネクスト証券株式会社 |
| (2) | 所 | 在 | 地 東京都千代田区平河町一丁目 1 番 1 号 |
| (3) | 代 | 表 | 者 代表取締役 Co-CEO 畠山優実
代表取締役 Co-CEO チャン・ソク・チョン |
| (4) | 事 | 業 | 内 容 私設取引システム (PTS) 運営業務 |
| (5) | 資 | 本 | 金 3,169 百万円 (2012 年 9 月 28 日現在) |
| (6) | 設 | 立 | 年 月 日 2006 年 11 月 8 日 |

3. 異動前後の当社グループの株式所有割合の状況

- (1) 異動前の所有割合： 47.4 (10.4) %
(2) 異動後の所有割合： 53.1 (10.0) % (9 月 28 日現在)

所有割合における () 内は、議決権の間接所有割合で内数

4. 今後の見通し

この度の株式追加取得により、持分法適用関連会社であった SBIJPN 証券が連結子会社となったことに伴う、段階取得に係る差益約 28 億円を 2013 年 3 月期第 2 四半期において計上する予定です。

以上

本プレスリリースに関するお問い合わせ先：

SBI ホールディングス株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 03-6229-0126